



The Institutes for the Achievement of Human Potential®

すべての子どもに
可能性がある

Unlock The Potential

IN YOUR BRAIN-INJURED CHILD

「あなたの脳障害児に
なにをしたらよいか」コース



あなたの子どもは 健常への道を 歩み始める

Start Your Child on
The Pathway to Wellness

「あなたの脳障害児に
なにをしたらよいか」を学ぶためのコース

コースを受講した 親の声

期待していた以上の内容でした。私の人生で最高の1週間となりました。なぜなら今私には、息子を健常にするための知識があるからです。

アメリカ、ジョディー・カクラ

このコースには、私たちがこれまで脳障害児の世界であたりまえのように経験してきた失意、拒否、落胆、戦い、涙はありませんでした。希望とチャンスという、何よりも強く新しい星が輝いていました。

デンマーク、マーティン・ホルスト

息子には、豊かで充実した人生を送るチャンスがあることがわかりました。どのようにして自分の子どもの脳を成長させられるかについて、信じられないくらい多くの知識を得ることができました。

カナダ、ジム・キャンベル

人間能力開発研究所の理論を使って、十分に計画を練って挑戦すれば、結果が出るに違いありません。確信もっています。私たちの子どもはすでに、よい変化を見せはじめていますから。

アメリカ、マイクル・クローズ

50年以上の経験

子どもの運動面、知性面の能力や社会性をより大きく成長させる方法を学ぼうと、世界各地からたくさんの親が人間能力開発研究所にやってきました。「あなたの脳障害児になにをしたらよいか」コースは、脳に障害のある子どもたちが健常へと向かう道を歩むにはなにをしたらよいかについて、あらゆる大切なことを親が総合的に学ぶためのコースです。

親子そ最良の療法士

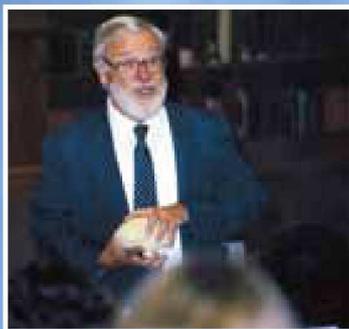
子どもたちは、お母さんやお父さんと一緒に家庭にいるのが一番だと私たちは思っています。脳の成長のための理想的な環境の作り方を知ったなら、親は子どもにとって最高の先生になれるのです。家族がチームとして力を合わせることで、大きな結果を出すことができるのです。家族は問題なのではなく、家族こそが答えです。

誰が対象になるか

お子さんは脳性麻痺、自閉症、ダウン症、発達遅滞、注意欠陥障害、多動、学習障害などと診断されているかもしれません。

人間能力開発研究所のプログラムは、そのような子どもも含めて、あらゆるタイプの脳障害児を対象としています。目が見えない、耳が聞こえない、体が麻痺している、感覚がない、話せないといった子どもから、学校の勉強についていけない不安な子どもまで、そしてその間のどこかに位置する子どもすべてが対象です。

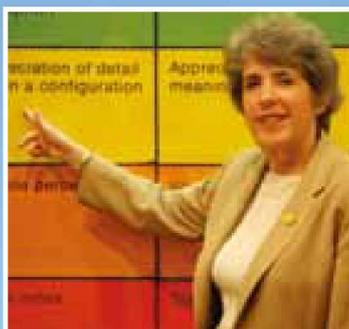
脳障害が非常に重度だという理由で受け入れをお断りしたことはありません。すべての脳障害児の力になりたいのです。



コースの内容

脳について

■ 脳障害とはなにか、脳障害の原因、脳障害の範囲。脳はどのように成長するか、成長をうながすにはどのような刺激を与えたらよいかわかります。



発達測定について

■ 人間の機能の重要な6分野で、子どもの発達を測定する方法を学びます。その測定を表にした「発達プロファイル」ができあがると、子どもの発達の状態がはっきりと見えてきます。



運動面の機能について

■ 動くことは、脳の成長のあらゆる面で重要です。子どもにとって理想的な運動プログラムの作り方がわかります。



生理面について

■ 脳障害児はなぜ慢性的に病気にかかりやすいのか、食事、睡眠、呼吸、アレルギー、発作、行動などの問題点を理解することが大切です。こうした問題をどう解決していくかを学ぶことは、このコースの重要な部分です。



知性面について

■ 脳障害児たちのもつ知的な可能性には、計り知れないものがあります。親が子どもにどのようにして教えたらよいか、親子で一緒に学ぶにはどうしたらよいかわかります。



親がここだけで 経験できること

講師は親の立場にたって考えます

人間能力開発研究所のスタッフは、脳の成長と発達の基本を親がはっきりと理解できるように説明します。さまざまなタイプの脳障害児とその親に接し、積み重ねてきた経験をもとに、具体的な方法も教えます。コースの期間を通じて、親がスタッフに直接質問する機会をたくさん設けています。

受講しようと思いはじめましたか

障害のある子どもに期待をもつことは難しいでしょう。そして、深刻な問題を抱えることになった親は、どうしてよいかわからないという思いの中で孤独を感じるのではないのでしょうか。このコースは、そのような親のためにつくられた学校と言っているでしょう。コースが終わるころには、それまで抱えていた疑問への新たな答えを見出し、家に帰って自分の子どもを救うための本当の解決策を手に行っているのです。

参加する価値があるでしょうか

コースに参加するために、親がたいへんな思いをしなければならないのは、私たちも知っています。何千キロもの旅をしなければいけない人も少なくありません。それでも、コースを終えた方々は一人残らず、それだけの時間と、労力と、費用をかけただけの価値があったと言っています。家族の一員である脳障害児を助けるために、家族がチームとしてひとつになる方法を、このコースで学ぶことができたという声もよく聞かれます。両親で参加した方は、二人の間がさらに近くなった、相手を尊重する気持ちがより強くなったと言います。コースを修了した方々に、さらに情報を提供し、お手伝いしていくために、レクチャーシリーズや、集中プログラムというものがあります。

人間能力開発研究所について



人間能力開発研究所 (The Institutes for the Achievement of Human Potential)は、1955年にグレン・ドーマンによって設立された非営利の組織です。子どもの脳の発達を研究するパイオニアとして、また脳障害児が健常になるのを手助けするためのプログラムを考案したことによって、国際的に広く知られています。

従来、脳障害児に希望はないといわれてきました。そのなかで、これまで何千人もの親が人間能力開発研究所を訪れ、自分たちの手でわが子を健常へ導く方法を学んでいます。そして、脳障害児には希望はないというのは間違いだということ、身をもってはっきりと証明してきました。人間能力開発研究所は、脳障害児が一人残らず、健常を目指して戦うチャンスを得るために存在しているのです。

たくさんの知識をもってください。あなたの家族の将来をよりよいものにする方法を見つけてください。ホームページを開いてみてください。

<http://www.iahp.jp/>

日本での「あなたの脳障害児になにをしたらよいか」コースは、ドーマン研究所が人間能力開発研究所を招聘して開催しています。コースについての問合せ、申込みは、下記にお寄せください。

ドーマン研究所神戸オフィス： 電話：078-251-3240 Fax：078-251-3612

ドーマン研究所東京オフィス： 電話：03-3797-5950 Fax：03-3797-5963

メール：info@doman.co.jp



The Institutes for the Achievement of Human Potential

8801 STENTON AVENUE, WYNDMOOR, PA 19038 U.S.A.

(215) 233-2050 (800) 736-4663 www.iahp.org

